

2020年2月26日

ビジネスマガジナ



「NOBUNAGA21」Firstピッチを開催しました

当行、野村証券株式会社（社長 森田敏夫）、有限責任監査法人トーマツ（包括代表 國井泰成）の3社による民間主導型ベンチャー支援ネットワーク「NOBUNAGA21」は、2月20日（木）に、ナゴヤイノベーションズガレージにおいて、ネットワークとしては初めてピッチイベントを開催しました。

記

1. 概要

- 【日時】 2020年2月20日（木） 18:30～20:00
【会場】 ナゴヤイノベーションズガレージ
（名古屋市中区3-18-1 ナディアパーク 4F）
【内容】 第1部（18:30～19:00）ゲストスピーチ
第2部（19:00～19:45）ベンチャーピッチ
第3部（19:45～20:00）ネットワーキング（名刺交換・意見交換会）
【参加者】 約100名

2. イベント内容について

＜ゲストスピーチ＞

スピーカー	テーマ
株式会社オクト 代表取締役 稲田 武夫 氏	施工管理アプリ「&ANDPAD」 ～建築×SaaSで業界変革にチャレンジ～

ゲストスピーカーには、建設・建築業界のクラウド施工管理サービスのリーディングカンパニーであり、日本版 CLOUDTOP10 にもランキングされた、株式会社オクトの代表取締役 稲田武夫氏に「建築×SaaSで挑む業界変革」についてご講演いただきました。

【株式会社オクト 代表取締役 稲田武夫氏の プレゼンテーションの様子】



<ベンチャーピッチ>

スピーカー	テーマ
FiberCraze 長曾我部 竣也 氏	「Infection Barrier」 ～クレーシング法を用いた感染症防止衣類の開発～
株式会社かけはし 代表取締役 今川 崇司 氏	「かけはしメモリー」 ～紙媒体を大幅にアップデートする記録用QRコードを開発～
松山毛織株式会社 代表取締役 田中 利明 氏	「e-コットンネット」 ～食べても大丈夫な飼料用ベールネット事業の展開～

ベンチャーピッチでは、大学の特許技術を活用し、感染症対策に有効な衣類を開発・製品化するビジネスモデルで注目を集める岐阜大学4年生「FiberCrazeの長曾我部 竣也 氏」、QRコードを利用して様々な情報をその場で記録・管理できるスマホサービスを提供する「株式会社かけはしの今川 崇司 氏」、環境にやさしい農業資材「e-コットンネット」の実用化による持続可能な農業生産に取り組む「松山毛織株式会社の田中 利明 氏」の3名にそれぞれのビジネスモデルについてプレゼンテーションいただきました。

【FiberCraze 長曾我部 竣也氏の
プレゼンテーションの様子】



【ネットワーキングの様子】



今回のイベントは、「NOBUNAGA21」が注目するベンチャー企業を、地域の皆さまに広く知っていただく機会を設けることを目的として開催しました。

ぎふ地域ベンチャー支援ネットワーク「NOBUNAGA21」では、今後も、「新規性」、「独創性」をもつユニークな起業家・ベンチャー企業のビジネスピッチを、3ヶ月に1回程度の割合で開催し、起業家・ベンチャー企業と地域の事業者さまとを結びつけて新たなビジネス創出やオープンイノベーションに繋がる取組みを行ってまいります。

以 上